

学校名	大月小学校
授業者	九谷 華世

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

海辺のレストラン

1-2. 学年

2年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

生活

1-4. 単元の概要

・磯の生物観察し、自分たちで調べ発表会をした後で、磯にいる貝などを採って食べる



1-5. 単元設定の理由・ねらい

・この単元は、1年生の時の、「磯の生物観察会」を一步前進させる形で、磯の生物観察を含め、磯にいる貝などを採って食べる活動をメイン活動とした「海辺のレストラン」と設定した。私たちの生活する大月の海は、たくさんの海の恵みを提供してくれる、中でも磯にいる貝は子どもたちでも手軽に採集でき味もよい。浜辺で、鍋に塩水を入れそのまま火にかけゆがくというシンプルな食べ方を子どもたちに体験させ、海からのすばらしい恵みに気づいてほしいという考えから、この単元を設定した。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- ・黒潮生物研究所の職員から話を聞き、様々な海の生き物に興味・関心を持つ。
- ・友だちと協力して、作業を進めることができる。
- ・海の恵みに興味・関心を持つ。
- ・大月の海のすばらしさに気づく。

1-7. 単元の展開（全4時間）

時	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価
---	-----------	--------------

数	外部連携 / 使用教材等	
2	<p>【学習活動1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 弁天島付近の浜で、磯やタイトプールにいる生き物採集を行う。 ・ 採った生き物を観察会を行う。 ・ 班で観察会をした後は海に返す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大月の生き物の紹介と、活動内容、講師の紹介等 ・ 活動範囲や、避難場所を確認 <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 海の生き物に興味をもって作業に取り組んでいるか。 <p>(観察・記録用紙)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 友達と関わり協力しながら学習できているか。(観察) <p>講師：元黒潮生物研究者 中地さん</p>
2	<p>【学習活動2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 磯辺の貝を集める ・ どのような場所でその貝が取れたかを記憶しておく。 ・ 採れた貝を見合う。 ・ まきを近くから拾ってきて準備する。 ・ 貝を鍋に入れゆがく。 ・ 十分火が通ったら試食会を行う。 <p>片づけ、振り返りをして帰る。</p>	<p>安全に気をつけて、記録等もしながら活動させる。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講師の先生の話をしっかり聞いているか。(観察) ・ 友達と関わり協力しながら学習できているか。(観察・記録用紙) <p>講師：元黒潮生物研究者 中地さん</p>

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

・友だちと協力して、生き物を採取して観察し、調べた事を発表する。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
①めあての確認 ②弁天島付近の浜で、磯やタイトプールにいる生き物採集を行う。 ① 採った生き物を観察会を行う。班で観察会をした後は海に返す。 ④ 振り返り	1, 本時の活動の目当てを提示する。 2, 学習の流れを提示する。 ・安全に気をつけて友達と協力して採集する。 ・観察の方法（図鑑で調べり、講師に聞ける）をつたえる。 評価・進んで観察や採集作業に取り組んでいるか。 (行動観察) 3. 観察方法や聞き方について提示する。 ・グループで行うので、リーダーに方法の確認をさせる。 評価・友達と関わり協力しながら学習できているか。 (行動観察) ・生き物は、なるべくもといた場所に帰すように伝える。

3. 今回の活動の自己評価

・身近な海の生き物、専門的な知識を持つ講師の協力により、海に対する興味を高めるだけでなく、自分たちで採取した貝を、専門的な解説を受けた後で、食べてみる活動により、海の素晴らしさをより感じる事ができた。

4. 今後の課題

・確認は十分に行っているが、事前の下見、避難場所の確認、貝を食べるので、家庭へのアレルギー確認を毎回しっかりと行って行くこと。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

・特にありません。

※実施した单元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。